データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	01348	除戸籍_入籍戸籍_本籍_地番号または、街区符号	身分事項_養子離縁_養子			N	50			任意	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、入籍戸籍における本籍の地番号または、街区符号		◎
003	01349	除戸籍_入籍戸籍_筆頭者	身分事項_養子離縁_養子			N	210			任意	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、入籍戸籍における筆頭者氏名		◎
003	01350	除戸籍_入籍戸籍_筆頭者_氏	身分事項_養子離縁_養子			N	105			任意	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、入籍戸籍における筆頭者の氏		◎
003	01351	除戸籍_入籍戸籍_筆頭者_名	身分事項_養子離縁_養子			N	105			任意	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、入籍戸籍における筆頭者の名		◎
003	01352	記録_記録日	身分事項_養子離縁_養子			DATE	10			条件付き必須	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、記録年月日	不詳日を許容する ※※00301354がnullでない場合	◎
003	01353	記録_記録日_元号	身分事項_養子離縁_養子			X	1	031		条件付き必須	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、記録年月日における元号	※※00301354がnullでない場合	◎
003	01354	記録_記録日_不詳・不明フラグ	身分事項_養子離縁_養子			X	1	052		任意	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、記録年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	直ちに処理することができない理由により、受領日から数日を経て届書を処理した場合に記録される	◎
003	01355	記録_記録日_不詳・不明表記	身分事項_養子離縁_養子			N	72			条件付き必須	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、記録年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00301354が1、2の場合	◎
003	01356	特記_特記事項	身分事項_養子離縁_養子			N	2500			任意	養子の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、特記事項		◎
003	06757	削除フラグ	身分事項_養子離縁_養子			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
003	01357	操作者ID	身分事項_養子離縁_養子			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○
003	01358	操作年月日	身分事項_養子離縁_養子			DATE	10			必須	操作を行った年月日		○
003	01359	操作時刻	身分事項_養子離縁_養子			TIME	8			必須	操作を行った時刻		○
003	01360	市区町村コード	身分事項_養子離縁_養親	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	○
003	01361	個人番号	身分事項_養子離縁_養親	○	○	9	10			必須	戸籍の個人を識別する固有番号（個人特定ファイルとの連携用）		◎
003	01362	行番号	身分事項_養子離縁_養親	○		9	3			必須	身分事項の出力順位		◎
003	06758	最新フラグ	身分事項_養子離縁_養親			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		○
003	01363	離縁_離縁日	身分事項_養子離縁_養親			DATE	10			条件付き必須	養親の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、離縁した年月日	不詳日を許容する ※※00301365がnullでない場合	◎
003	01364	離縁_離縁日_元号	身分事項_養子離縁_養親			X	1	031		条件付き必須	養親の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、離縁した年月日における元号	※※00301365がnullでない場合	◎
003	01365	離縁_離縁日_不詳・不明フラグ	身分事項_養子離縁_養親			X	1	052		任意	養親の身分事項欄に記載の養子離縁に関する、離縁した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎